

令和6年2月6日
日本公認会計士協会
修了考査運営委員会

令和5年度修了考査における試験問題の誤記及びその取扱いについて

令和5年12月16日から12月17日にかけて実施した令和5年度修了考査において、以下のとおり試験問題の誤記がありました。

会計に関する理論及び実務 第一問 問題文の〔前提条件〕5

(誤) 「存外子会社等」

(正) 「在外子会社等」

経営に関する理論及び実務(コンピュータに関する理論を含む。)第七問

問題1問1、問題2問1及び問題2問2の問題文

(誤) 「少数点」

(正) 「小数点」

当該誤記については、いずれも試験終了後に判明したことから、試験実施中に訂正しておりません。

また、当該誤記に係る問題については、当該誤記が解答に影響を与えたものとは認められないことから、採点に当たって特段の措置は行わないこととしました。

試験問題に誤記があったことを深くお詫び申し上げます。今後の出題に当たっては、更に細心の注意を払ってまいります。

以 上